

発 行
福井県大野市天神町1番1号
大 野 市 役 所
電話(代) 6-1111
郵便番号 912
印刷 松浦印刷所



3月の人口の動き

| | | | |
|-----|----------------|----------|-------|
| 出生 | 男 34 | 女 29 | 計 63 |
| 死亡 | 〃 20 | 〃 19 | 〃 39 |
| 転入 | 〃 104 | 〃 97 | 〃 201 |
| 転出 | 〃 190 | 〃 208 | 〃 398 |
| 世帯数 | 10,064(前月+4) | | |
| 人口 | 42,556(前月-173) | | |
| | 男 20,404 | 女 22,152 | |

70年代の魅力ある農業のために

農業振興地域整備計画まとまる

七〇年代の新しい農業。それには都市に負けない魅力ある農業地域をつくり、他産業なみの所得をあげられるようにしなければなりません。このため国では昭和四十四年「農業振興地域の整備に関する法律」、略して農振制度をスタートさせ、農業振興地域を指定してその地域に対しては圃場整備事業などあらゆる農業振興に関する施策を、総合的に集中して実施することにした。大野市も昨年三月、知事から振興地域に指定され、整備計画をつくってききました。このほど計画案がほぼまとまりましたので、そのあらましをご紹介しましょう。



ことにしています
農業振興地域整備計画は、市の農業振興の基本となる

経営、協業などの経営規模の目標を定めます。市では、1農家の年間所得250万円を目標にした自立経営の模範例を示しています。水稲単一経営なら5畝とし、水稲が小規模の場合には協業化を促進することにしています。こうして野菜、タバコ、酪農、肉牛、養鶏の団地を造成、水稲とこれらの複合経営によって、自立経営を育成する計画です。

また、規模拡大の方向としては、経営の専門化を進めることにし、このため県農業公社による農地移動の適正化を促進する、としています。

③…農業生産基盤の整備開発計画

この計画では、圃場整備、基幹用・排水整備、農道整備と舗装の年次計画を定めています。

④…近代化施設の整備計画

この計画では、農産物の生産・流通・加工に必要な施設、機械について、地域ごと、施設別にあげています。

整備計画案をご覧ください

市は、農業振興地域整備計画案を法の定めによって、5月中旬から縦覧します。期間は公告した日から30日間で、縦覧の済んだ翌日から15日目までに異議の申し立てができます。

農地転用など農家のみなさんに規制がおよびますので、確かめてください。

新しい対策が必要

生産性の高い大規模な農業経営によって他産業なみの所得をあげ、国民の食糧を安定的に供給することが農政の目標とされています。ところが、工業など他産業の目ざましい発展ぶりに比べると農業は一步遅れています。

当市の農業も例外ではありません。機械化は進みましたが、過剰投資になりがちで、経営の内容や所得は、その割にようになっていないようです。また、後継者不足、米が余る問題などさまざまな問題をかかえており、魅力ある農業を築くためには、新しい対策が必要です。

振興地域を明らかにし 施策を総合的に実施

農振制度は、都市側の領土宣言といわれている「新都市計画法」に対して農業側の領土宣言ともいわれています。

このため、まず今後農業を振興する地域を明らかにした上で地域に応じた土地の利用計画、土地基盤の整備、農地保有の合理化、農業近代化施設の整備にわたる総合的な計画をたて、これを推進する

もので、次のような4つからなり立っています。

①…農用地利用計画

この計画は、振興地域の整備の基礎となる計画で、今後およそ10年以上にわたり農用地等として利用する土地の区域を「農用地区域」として定めます。ここには、畜舎などの農業用施設、宅地・工場用地などは含まれません。また現在農用地等であっても、今後このような施設の計画がある場合は除外しておかなければなりません。

当市では、各区長・農家組合長さんに1筆ごとの調査、線引きをお願いしてまとめました。市の集計では、農用地が約4,700畝、このうち除外地が491畝になります。

今後は、圃場整備事業・農業構造改善事業などの補助事業は、原則として農用地区域内だけを対象にして行なわれます。また、農用地区域では、農業外への転用はできず、定められた田・畑などの用途区分も守らねばなりません。

②…農地等の権利取得の円滑化計画

この計画では、育成しようとする自立



「チーチャッチ、ツツビーンツツビイ」、朝早く亀山公園に登ってみると、いろいろな小鳥が樹間を飛びかい、かわいさえずりを聞かせてくれます

昭和43年、越前大野城が再建され、遊歩道や遊具施設が整えられるにつれて、朝の散歩や家族の慰安など市民のいこいの場として親しまれています。

これらの人たちの中に、小鳥を保護しよう、という声が次第に高まっているところから、市では4月13日と20・21日の3日間、県林務課林技師（鳥獣保護担当）にお願いして小鳥の生態調査を行ないました。この結果、カワラヒワ、ヒヨドリなど30種の野鳥を確認できました。おもな野鳥は右表のとおりです。

野鳥は環境をはかるものさし

ほとんどの人は小鳥への関心は薄いでしょう。しかし、野鳥と人間、広く自然

との関係は深いものがあります。

野鳥が多いことは、自然が破壊されていないし、空気も汚れていない証明です。自然環境のよし悪しを測る一つのものさしともいえます。

また野鳥は、樹木をいためる害虫を食べるため森林保護にも大きな役割を果たしています。1羽の野鳥が1年間に食べる害虫は12万5,000びきと推定され、その経済効果は1羽で約12万5,000円になるそうです。しかし、私たち人間にとっては、それにも増してあのかわいさえずりが精神的な安らぎを与えてくれることも見のがしてはなりません。

野鳥は雑木が大好き

このように野鳥は、日常気付かないよさを持っています。野鳥を保護しふやすためには雑木を植えることが大切だと言われています。雑木には、その雑木独特の実がなつて、小鳥が喜んで食べるからです。雑木の種類が多い程、野鳥の種類も多くなります。亀山公園には、52種の

亀山にいる野鳥

- ◎留鳥 カワラヒワ、ヤマガラ、エナガ、カケス、シジュウガラ、ムクドリ、キジバト、ホホジロ、キジ、アオゲラ、セグロ。
- ◎漂鳥 キセキレイ、イカル、メジロ、ウツ、アオジ、モズ、ヒヨドリ、アカハラ、ヒガラ、ハクセキレイ。
- ◎旅鳥（渡り鳥） ツグミ、シロハラ、カシラダカ、シメ、ササゴイ。

豊かな自然は

人間生活の

5月10日から16日まではバードウィーク(愛鳥週間)です。毎年この1週間は、全国各地で小鳥を愛するための行事が行なわれます。小鳥を愛すること、それは自然を守ることであり、人間の生活環境を守ることです。最近、緑をふやそう、野鳥公園をつくらう、といった自然保護の機運が全国的に高まっ

雑木があり、そのうちでもエノキ、アオキ、ヒサカキ、ヤマザクラ、ケヤキなど



早朝亀山で小鳥を調査する林さんら

小鳥のさえずりに包まれた緑の山、亀山は本当に美しい山です。そしていつでもそこに群れ飛ぶ虫や鳥、ナチュラルリストの私には、胸のうずくようなすばらしい山でした。山でしたと、過去形を使いたくなるようなこの頃は、私は淋しく思います。やがては急激に自然が破壊され、小鳥たちも寄り付かなくなることを心配しています。

自然を壊す二大怪物は、コンクリートと毒ガスをまき散らす自動車です。鉄筋のビルやアスファルト道路、それは文明の所産ですが、生物にとってはまさに砂漠の出現なのです。

亀山を公園として整備する方向の中では、この二大怪物はぜひとも締め出して欲しいものです。間違っても道をアスファルトで固め自動車を通すことなど、考えてはなりません。

小さい山ですが、亀山にはたくさんの種類の植物が生えています。緑化といえは、すぐスギやヒノキの植林を考え

ますが、自然保護の立ち場からは、これは大変な片手落ちなのです。雑草や雑木の育成もあわせ考えないと小鳥のすみつく公園にはならないのです

また、盆栽感覚で亀山公園を考えてはだめです。樹木は手入れよく刈り込み、枯木や枯枝を片付け、野鳥の楽園を作ろうというのは、生態学を知らないお笑いぐさに過ぎません。自然の生態系は、食うものと食われるものとの連鎖ですから、こうした配慮のもとに亀山の整備を考えるべきです。

四季おりおりの花と緑の中を、小鳥の声に耳を傾けながら、土の匂う山道を散歩できる公園、私たちの亀山をそうした美しい公園として、いつ

までも守りたいものです。

亀山の自然をいつまでも
愛鳥週間にちなんで、その面に造
けいの深い日吉町の羽田義任さん
ご寄稿をお願いしました。

市民の財産

環境を考えよう

ています。大野市でも、亀山公園の小鳥をふやそうという市民の声の高まりや天然記念物「イトヨを守る会」が発足するなど、自然を保護する新しい市民運動が芽ばえています。今月は、愛鳥週間にちなんで、「亀山の小鳥」と「大野のイトヨ」を中心にして、自然保護について考えてみましょう。

は、特に野鳥が好きなのです。

市街地に少ない緑

市街地の公園緑地は、公園法の基準である市民1人当たり6平方メートルの約半分にしかありません。亀山公園は樹木の数も豊富で、他の公園が小規模なだけにきわめて貴重な存在です。このため市民のご協力も積極的で、苗木の寄贈や植樹の努力奉仕、清掃奉仕などが相次いでいます。

市民のいこいの場亀山公園をさらに緑豊かにし、野鳥や植物と人間がともにいこえるような整備が望まれています。

○…市の取り組み方

亀山公園の整備と

自然保護の基本

亀山公園の整備は、昭和45年日本公園緑地協会に委託して作った基本計画をもとにして進めています。計画には、亀山が越前大野城の史跡であること、市民が日常の休養、散歩などができる都市公園としての役割があること、観光地であることを合わせて考え、調和のとれた公園にする努力が払われています。したがって、遊具などの施設は平坦地を利用することとどめ、文化財、植物などの自然を保護する立場から人工的構造物の新設、植林地への侵入は必要最少限にしています

この基本にそって、44年度は300万円で児童遊具施設を、45年度は600万円で公園西からの遊歩道と一部遊具を、46年度は690万円で遊歩道を整備しました。ことしは歩道の継続約250メートルを施工する見込みです。

同公園の今後の整備は、当市の恵まれ



イトヨを放す「守る会」の人たち

「イトヨを守る会」が発足 日吉町2区の人たちで

お堀をきれいにしてイトヨが住めるようにしよう——と日吉町2区120世帯の人たちは、区長の加藤庄松さん(68歳)を中心にして「大野イトヨを守る会」を4月2日発足させ、保護運動に乗り出しました。

日吉神社前にある通称山王さんのお堀(広さ675平方メートル)は、近年になって水量は減りその上ゴミが捨てられたり、汚水がはいりこんで清らかなお堀の面影は年々薄らいできました。

美観が失われるばかりでなくイトヨやフナが絶滅する恐れがあるので同区の人たちが相談、この会を結成されたということです。

「お堀にゴミや汚水を入れないように…」と書いた立札が、市民の皆さん方から心からの協力を呼びかけています。

加藤さんは、「今後とも汚物が捨てら

た自然環境を保護することを前提にして注意深くしかも調和のある進め方をする方針です。

イトヨの保護と地下水対策

市では根本的な保護対策をとるため、現在、田中富山大助教授・平井金沢大助教授・加藤武生高教諭の3人の専門家にイトヨの生態調査と保護対策の研究をお願いしています。

山王さんのお堀は地元の方のご協力できれいになりました。市も約77万円をかけてドロざらえと排水路などをつくりま

れないように見守り、月1回程度、堀と排水路の清掃をしたい。水不足のときは、融雪ポンプを利用して貯水しイトヨを守っていきたい」と話されていました。

全国で3カ所だけ生息

イトヨは、トゲウオ目トゲウオ科イトヨ属に属し、渠をつくって卵や稚魚を保護する習性をもっています。一生の間に淡水域と海を往復する魚ですが大野のイトヨは淡水域で一生を過ごす陸封型で、わが国には福島県・栃木県と合わせて3カ所だけに生息する珍しい魚ですから、昭和9年に国の天然記念物に指定されています。

天然記念物のイトヨを守る

当市では、本願清水をはじめ、新堀川水系の養魚場横・義景・裁判所裏、赤根川水系の右近次郎・篠座神社・新庄・中野一丁目、木爪川水系、日吉神社・下中野洗い場付近など広範囲に分布しています。

陸封型のイトヨは、水温が年中安定している湧水地帯に限られています。このことは、水がきれいなことを裏付けており、市民にとって誇りといえます。

しかし、近年の地下水枯渇や市街地排水路の汚濁によって、

生息範囲は次第にせばめられている、との調査結果が出ています。

イトヨの保護は、単に文化財的、学術的な問題だけではありません。地下水の枯渇問題や排水路の汚濁問題はイトヨから市民への警告といえるでしょう。

イトヨを守ることは、自然保護と環境整備に直結します。市民ぐるみでイトヨを保護しましょう。

した。あげたドロは400立方メートル、2トンダンプカーで延べ約200台程になります。また道路わきに幅24メートル、延長30メートルの排水路をつくり、堀に汚水が直接流れ込まないようにしました。

地下水の枯渇、排水路の汚濁の抜本的な解決は、上水道、公共下水道を建設することです。

昨年度は公共下水道の基本計画を作り本年度はボーリングによる水源調査をします。また、上水道の基本計画をつくり、これらの建設に備えています。

熊にご用心

山菜取りはふたり以上で

これからゼンマイ、ワラビ取りなどで山へはいることが多くなりますが、熊に襲われないよう注意してください。

4月8日永平寺町の山中で、老婆が熊に襲われて死亡しています。当市でも近くの山に出没しているようです。春先の子供連れは熊は凶暴で人を襲う、と言われていて、山へ行くときは次のことを守ってください。

- 1、必ずふたり以上で行く。
- 2、熊は音に弱いので、鈴・笛・トランジスターラジオなどを持って、音をたてながら歩く。
- 3、木の株や岩かけなどに特に注意する
- 4、熊の足跡や姿を見かけたらすぐ引き返して、ハンターや警察へ連絡する。また、山火事が起こりやすい季節で



39

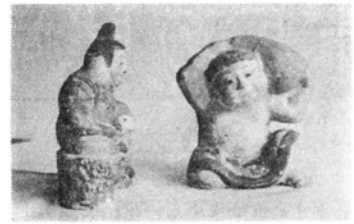
梅屋人形

梅屋人形は、幕末から大正末期まで約70年間、大野で作られた貴重な民芸品で、梅屋は創始者である玉木治助氏(横町)の屋号です。

玉木氏はクリ割板屋根ぶきを業としていましたが、若いころ伏見の酒屋へ冬すぎに行くうち、伏見人形に興味をもち、その作り方を習いました。

塚原産の原土を木型にはめて干し、はずして天日に干してから着色、低火度で焼き上げてつくったようです。

作品の種類は、天神・七福神・福助・



力士・おいらん・子供・だるまなどで1~2歳の小さいものから、床置用の大きいものまであります。

割合簡単にでき安価だったので、子供のおもちゃやおみやげに買われました。また、天満宮や黒谷観音・願成寺などに、祈願のため奉納された梅屋人形が相当数残っています。

(写真は郷土歴史館所蔵の梅屋人形)

すから、たばこの吸いがらやたき火の後始末を完全にしてください。

とみえています。この86区にあたる2,150人が受給資格者証を受けられ、利用されています。

昨年10月から3月までに市が支払った助成金は480万円で、1人あたりでは2万4,000円になり、お年寄りの病気の回復と健康増進に役立っています。

老人医療費の助成金

医院・病院が代理請求

90歳以上の人が対象になります

70歳以上のお年寄りを対象に昨年10月医療費の助成制度が発足しましたが、4月1日から規則の一部が改正され、助成金の請求は、本人に代わって医療機関で手続きをしてもらえるようになりました

医療機関に代理請求してもらえるのは国民健康保険の被保険者、日雇健康保険、政府管掌保険の被扶養者で、約90歳の人を対象になります。しかし、家族給付金としてあとで組合員(加入者)に還元される組合保険の被扶養者の方は、代理請求ができませんので、これまでどおりの手続きが必要です。

老人医療費の助成制度が発足してから7ヵ月。所得の多い人、公的年金の受給者を除くこの制度の対象者は約2,500人

衛生処理場 清掃業務 作業員を募集

- 1、衛生処理場作業従事者1人
20~40歳までの男子で、ボイラー免許取得者または今後免許を取りたい人。
- 2、清掃作業従事者1人
20~40歳までの男子で、普通自動車運転免許のある人。

ご希望の方は、5月10日までに履歴書持参の上、市役所保険衛生課へお申込みください。

スマイル

「おねだん」

たーかく、あーがーるよ
こいのーほりー

——庶民

コナー



アメリカ独立戦争の終わる前年(一七八二)の国会で、正義と勇気と実力を表わすのにふさわしいアメリカハクトゥワンを国を代表する鳥に選び、軍旗や軍帽の記章にもした。日本では、太平洋戦争で乱れた鳥類保護の心をよびもどすために、国鳥を決めることになって、一九四七年、鳥学会の席で、キジを選んだ。キジは日本だけにすみ、童話や神話でも雄の勇ましさや、雌の母性愛で親しまれてきたからである。

その後、一九六〇年に東京で第十二回国際鳥類保護会議が開かれたとき、世界の国々も国鳥を決めることとなり、次の一九六二年ニューヨークの会議で、十五カ国の国鳥が決まっている。▼県鳥については一九六三年に日本でも決められた。福井県では初めコウノトリを指定したが悲しいかな県内から姿を消したので、その後ツグミを指定し現在に至っている。そのツグミを密猟する不心得者があるのは悲しいことである。▼この五月十五日は待望の沖縄返還の日であるが、愛鳥週間中であることは嬉しい。同県鳥はノグチゲラである。南北にのびる日本列島の鳥の分布は豊富で、北方系、南方系、大陸系の鳥が四季を通して約四百二十五種といわれる。▼わが郷土大野は自然環境に恵まれて野鳥の種類も豊富である。この週間に機会にもう一度野鳥の姿に目を向け、正しい知識と野鳥に対する優しい愛情を持ちたいものである。それには「野鳥の声をきく会」の催しも望みたいし、それを土台に「野鳥を守る会」も発足してほしいものである。おとなも子どもも交えた野鳥の群れのようにならなさい。

(M生)